

公益社団法人私立大学情報教育協会
2022年度第1回情報セキュリティ研究講習会運営委員会議事記録

- I. 日 時：令和4年10月4日（火） 14：00 ～ 16：00
II. 場 所：Zoom 会議室
III. 参加者：中嶋担当理事・委員長、峰内副委員長、浜委員、賀屋委員、石山委員、倉田委員、向井委員、岩本アドバイザー
（事務局）井端事務局長、野本（記）

IV. 検討事項

1. 大学情報セキュリティ研究講習会の開催要項について

(1) 昨年度の振り返り

- ・ 参加者からは、各大学の取組みなどの情報提供が概ね参考になったとの意見だった。
- ・ グループ討議も様々な意見を交わすことで他大学と横のつながりができたのではないか。
- ・ 今後の取組みでは、ポリシー、規程、管理体制などへの情報も希望があった。

(2) 今年度の講習内容について

- ・ プログラム構成案として、情報提供5件（最新動向、学修環境とセキュリティ・ベンチマーク結果、サイバーレジリエンス、CSIRT、インシデント事例）が提示され検討された。
- ・ グループ討議は、ランサムウェアに感染したことで連絡と、どのように対応するのかを考えさせる案が提示された。教員の名前を騙るメールで学生が感染するケースや、手薄なところを通じて不正に侵入するサプライチェーンセキュリティなどの例もあり、ランサムウェアに晒されていないケースはないのではないか。
- ・ グループ討議は有意義だと考え、提示したシナリオにもとづきワークシートに記述していく演習を進めることにした。内容は前のセッションのイメージを継承する形での討議になれば話やすいのではないか。
- ・ 昨年度のグループ運営状況から、一部 Zoom での共有操作に慣れていない参加者もあったので、可能であれば練習の機会によりスムーズに進むのではかかと感じた。
- ・ 事前に加盟校へサイバー攻撃有無や攻撃被害のアンケートを取っている段階で、ある程度の回答が見込めることから、情報提供の1本を変更して、結果考察から考えられる対策として報告することにした。

V. 次回のスケジュール

大学情報セキュリティ研究講習会の開催要項は、講師の調整が完了次第に発行することにし、事前課題として、ストーリーと提示用ワークシートの準備を行う。

講習会は、11月24日（木）にオンラインで開催することとしている。